連続ワークショップ
「アジア古典知の新展開」

第４回



クチャの壁画美術から読み解く西域仏教の歴史と文化

シルクロード仏教文化史の「定点観測」地点としての
クチャ（亀茲）の石窟寺院の壁画

講　師　檜山 智美 氏

東洋大学文学部東洋思想文化学科 助教

講師略歴

ベルリン自由大学にて博士号（美術史）を取得。日本学術振興会特別研究員SPD（龍谷大学）、京都大学白眉センター特定助教などを経て、現在、東洋大学文学部助教。専門は西域仏教美術。クチャ及び敦煌の石窟寺院の壁画を手掛かりに、5〜7世紀のシルクロードの仏教文化を研究している。

日　時　2026年11月30日（月）
15:00–16:30

開催形式　オンライン（Zoom）

参加方法　申込不要

Zoom 参加情報

ミーティング ID：
871 1179 2600
パスコード：261130

主催：科研費若手研究 25K16074、文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」
研究代表者：李 乃琦（名古屋大学 YLC特任助教）
共催：名古屋大学人文学研究科
後援：名古屋大学高等研究院、世界的課題を解決する知の「開拓者」育成事業（T-GEx）

写真提供：落合大祐氏